

公益財団法人日本容器包装リサイクル協会 御中

平成28年度ガラスびん分別基準適合物の引き渡し申込書(様式3-1)

見本

下記を同意の上、分別基準適合物の引き渡しを、公益財団法人日本容器包装リサイクル協会(以下「協会」という)に申し込みます(なお、「一部事務組合等」とは、一部事務組合と広域連合および代表市町村をいいます)。

- 1.引き渡し申込量は、再商品化事業者選定入札における対象数量となるため、本紙右上部記載の締切日後は、引き渡し申込の撤回又は引き渡し申込量を変更しません。
2.正当な事由のない申込の撤回又は引き渡し申込量を大幅に変更した場合、平成29年度において分別基準適合物の引き取りを協会に拒絶されても異議を申しません。
3.引き渡し申込量の申込みをしたにもかかわらず、自ら処分し、第三者に引き渡した場合には、平成29年度および平成30年度において、分別基準適合物の引き取りを協会に拒絶されても異議を申しません。
4.引き渡し申し込みに係る分別基準適合物の再商品化実施に関しては、別途、協会との間で「業務実施覚え書き」および「業務実施契約書」を締結します。

①本様式3には、当協会に平成27年度に登録されている保管施設等を予め印字しています。印字されている保管施設に修正がある場合は、赤字で修正の上、ご記入ください。なお、新規の保管施設は、別紙(予め印字していない)を使用ください。(太枠内全てにご記入ください。また用紙が足りない場合はコピーしてお使いください)

②市町村又は組合コード 01001 ③市町村又は組合名 容器リサイクル組合
④保管施設コード 01 ⑤保管施設名 容器包装リサイクルプラザ ⑥協会への引き渡し開始希望日 平成 28年 04月 01日

Table with 7 columns: ⑦規模 (立方メートル), ⑧トラックスケール (無色, 茶色, その他の色, 青色, 緑色, 黒色), ⑨積み込み機材 (フォークリフト, ショベルローダー, その他の積み込み機材), ⑩ストックヤードの最大保管量 (無色, 茶色, その他の色)

Table with 4 columns: ⑪収集・処理の方法 (単品収集, 混合収集), 収集容器の種類 (コンテナ, 袋, その他), 中間処理(色分別等)の方法 (色選別, 手選別のみ, 機械選別), 引き渡し車両 (10トン車, 10トン車以外)

Table with 5 columns: 色種類 (1.無色, 2.茶色, 3.その他の色合計), (内訳) (1)青色, (2)緑色, (3)黒色, (4)その他

注: □1. □2. または□3. のいずれかの□に必ずチェックを付けたうえで、量を記入してください。

引き渡し申込みを協会が承諾した証として、オンラインによる申込みに対してはオンラインによって、紙書面による申込みに対しては紙書面によって、協会から引き渡し申込承諾書が各々発行されます。

(市町村/一部事務組合→公益財団法人日本容器包装リサイクル協会)

資料 6